

平成 19 年 12 月吉日

リンパ浮腫患者実態調査に関するお願い

現在わが国ではリンパ浮腫をかかえている方が10万人以上といわれているものの、その治療には医療保険が適用されません。これには、さまざまな要因がありますが、そのうちのひとつに、わが国におけるリンパ浮腫の実態に関する情報が少ないことがあげられます。したがって、このような状況を打破し、皆さまに、適切な治療が提供され、高額な治療費の削減ためには、まずはリンパ浮腫の実態を広く伝えていくことは非常に重要になります。

そこで、現在当クリニックでは、東京大学と協力して、みなさまの診療録（カルテ）や問診票の記録をまとめております。実際にまとめている情報は、以下の通りです。

1. 基礎情報（性別・生年月日）
2. 診断名
3. 原因疾患（手術時期や部位）
4. リンパ浮腫の症状（浮腫部位・発現時期・四肢周径・体組成等）
5. 治療（弾性着衣使用状況・服薬状況）

まとめる際には、皆さまの個人が特定される情報（氏名や住所、電話番号等）は除外しております。また、皆さまの個人が特定されないよう、統計的な処理をした上で使用いたしますので、皆さまのプライバシーは守られております。さらに、この度の調査は、東京大学医学部研究費によりリンパ浮腫患者の生活の質（Quality of Life; QOL）の向上を目的として実施しております。したがって、この調査は、学術目的以外で用いられることはございません。

この度の調査にご協力いただける場合には、皆さまに特別にさせていただくことはございません。また、本調査への協力が難しい場合には、その旨を調査担当者までお申し出下さい。その場合は、調査対象から除外いたしますが、診療等で不利益をえることはございません。以上の主旨をご理解いただいた上で、ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。なお、ご質問等がありましたら、院長または調査担当者までお問い合わせ下さい。

広田内科クリニック

院長 廣田 彰男

東京大学大学院医学系研究科

教授 真田 弘美

助教 松井 典子（調査担当者）

連絡先 03-5841-3451